

# 憶小よいこの一日

曾於市立憶小学校

子供たちが学校生活を安全に楽しく過ごすために、気をつけてほしい内容です。  
御家庭で親子で読んでいただき、実践へのご協力をお願いします。

## 1 登校

- (1) 身なりを整え、安全のためにぼうしをかぶって登校しましょう。
  - ・ 2～6年生：赤ぼうし
  - ・ 1年生：黄色ぼうし
- (2) 道路は右側か、安全な歩道を歩きましょう。
- (3) 道路を渡る時は、右左右をよく確かめて、手を挙げて渡りましょう。  
(飛び出しを絶対にしません。)
- (4) 道路で横に広がって歩くなど、他の人の迷惑になるようなことはやめましょう。
- (5) 進んで気持ちのよいあいさつをしましょう。
- (6) 近くの友達と一緒に、歩いて登校しましょう。(7時半～8時頃に登校する)
- (7) 家の人に送ってもらう時には、送迎禁止ゾーンを守りましょう。  
(小迫ストアー、中園公民館・二年禮鉄工所、児童クラブ下まで)

## 2 朝の活動

- (1) くつ、かさ、かばんなどの整とんをしましょう。
- (2) 早く来た人から教室の窓を開けて、きれいな空気を入れましょう。
- (3) 体力づくりにはげみましょう。(1学期：一輪車、2学期：ランニング、3学期：なわとび)
- (4) 進んでボランティア活動に取り組みましょう。

## 3 そうじ

- (1) 時間前に集合して、すばやく取りかかりましょう。
- (2) 分担区域に責任をもって、無言で時間いっぱい掃除をしましょう。  
「サ(さっさと)シ(しずかに)ス(すみずみまで)セ(せいっぱい)  
ソ(そうじようぐを ききちんちんと片付ける)」
- (3) 用具は正しく使い、後始末までしっかりしましょう。

## 4 学習

- (1) 授業前(休み時間)に準備(トイレ、手洗い、学習用具など)は済ませておきましょう。
- (2) チャイムの合図をよく守りましょう。(水曜日はノーチャイム)
- (3) 机の上はきちんと整理し、必要なものだけおきましょう。
- (4) 学習用具は大事にし、記名を忘れず、忘れ物のないようにしましょう。
- (5) 体育服に着替えたときは、服をきちんとたたんで整とんしておきましょう。
- (6) 学習に必要なものは持ってこないようにしましょう。

## ☆ 学用品について

- ・ えんぴつ 4～5本
- ・ 赤と青のえんぴつ(高学年～赤・青ペンも可)
- ・ 消しゴム
- ・ ノート(学年指定)
- ・ 下じき(無地)
- ・ 名前ペン(2年生以上)
- ・ 定規(無地)
- ・ タブレット(市貸与のもの)

※ シャープペンシルは使いません。 ※ 持ち物には、すべて名前を書きましょう。

## 5 休み時間

- (1) 晴れた日の昼休みは、できるだけ外で遊びましょう。
- (2) 廊下や階段で走ったり、室内でボール遊びなどをしたりしないようにしましょう。
- (3) 雨天のときは教室での遊びを工夫しましょう。(特別教室等は先生の許可を得る)
- (4) 樹木や草花をいためたり、校舎内のものに落書きをしたりしないようにしましょう。
- (5) 遊具は正しく安全に使いましょう。
- (6) 決められた場所で遊び、駐車場など危険な場所へ入らないようにしましょう。

## 6 給食

- (1) 石けんで手を洗い、マスクをつけ、自分の席で静かに待ちましょう。
- (2) 当番は身支度を整え、並んでコンテナ室へ行きましょう。
- (3) 3分間きちんと歯みがきをし、じょうぶな歯をつくりましょう。
- (4) 後かたづけは責任をもって、決められた場所に返しましょう。

## 7 放課後・下校

- (1) 下校時刻を守りましょう。
- (2) 寄り道をせず、決まった道路を帰りましょう。
- (3) 下校途中で、見知らぬ人の誘いに乗らないようにしましょう。



## 8 その他

- (1) 服装は、標準服を着用します。
- (2) ジャンパー類は、登下校時のみ着用し、手袋やネックウォーマーは教室では外しましょう。体調不良の際は、担任に届け出て長ズボンを着用してもよいです。
- (3) メディア機器は、ルールを守って使いましょう。
- (4) 屋上には、行かないようにしましょう。
- (5) 道路での自転車は、低学年は家の方の了解を得られる範囲で、中学年以上は、校区内で安全にのるようにしましょう。(必ずヘルメットを着用)
- (6) トイレは決められた場所を使用し、スリッパは次の人のためにきちんとそろえましょう。
- (7) 玄関では、くつの泥をよく落として、履き替えましょう。体育館では、体育館用のシューズを履きましょう。
- (8) 自分の教室以外の部屋に入るときは学年と名前を言い、先生の許可をもらいましょう。
- (9) 言葉遣いに気をつけましょう。
- (10) 水分補給を確実にを行うために、水筒を持ってきてよいです。